

取引の適正化・料金の透明化に向けた行動指針

〈基本原則〉

1. 顧客との信頼関係構築

ＬＰガスが、国民生活や産業活動に不可欠な基幹エネルギーであることを十分に認識した上で、邑楽館林ガス事業協同組合は、自ら販売するＬＰガスの保安の確保や供給の安定とともに、取引の適正化・料金の透明化を図り、これにより顧客との信頼関係を構築します。

2. 顧客以外の関係者との信頼関係

邑楽館林ガス事業協同組合は、上記１のＬＰガスの顧客との信頼関係を構築する上で不可欠となる自らの従業員のほか、直接顧客との接点はない取引先等自らの事業に係る商流や物流に関するすべての関係者との信頼関係を構築します。

3. 社会への貢献

ＬＰガスの社会経済的重要性に鑑み、邑楽館林ガス事業協同組合は、自らの事業の維持・発展を図るとともに、それが社会への貢献となるように事業運営を行います。すなわち、自らの事業が社会によって支えられていることでサステナブル（持続可能）な存在であり続けることを認識した上で、自らも社会への貢献を念頭に活動します。

2024年5月30日

邑楽館林ガス事業協同組合